

2019年5月号
No. 91

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 電話：564-2771 発行・編集：南街公民館

『ハロー公民館』では、30周年の記念企画として、1年間かけて過去に登場していただいた方の振り返りをしています。今号は第2弾、地域を引っ張ってこられた方や、子育て世帯、夢を追う若者など、バラエティに富んだラインナップとなっております。

地域功労者編

※掲載文章は、取材当時の記事(原文)を引用しています。

★花に、我が子に夢を託して

築山泰浩さん (2006.1 NO.51)

富士見通りで生花店を営む。富士見通り商栄会の役員として商店街活性化に取り組んでいます。店が定着するまでは涙ぐましい努力が続いたそうです。特に奥様には辛い日々を切り抜けた今、感謝の気持ちで一杯だそうです。見習い時代の親方に学んだ、「花を売るのではなく『築山泰浩』を売れ」という言葉を常に頭におき、花を愛する気持ちを信じ、買いに来てくれる方のため夫婦二人三脚で頑張ってきました。日本の四季により花の種類や美しさも違う驚きや、アレンジも二つとして同じものが作れない楽しさを知り、これまでの厳しさを忘れさせてくれるほど花への熱意が深くなりました。



★グループ創立も時の運「天・地・人」

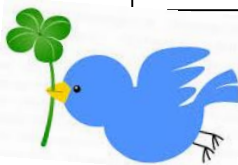
田久保国子さん (2009.9 NO.62)

郷土史「みちの会」代表を45年務める。3年かけて町を歩き、「青梅街道主婦の見てある記」を発行。土地の生え抜きの古老に話を聞き「東大和よもやまばなし」としてまとめ、「屋敷神とお札」を調べた際には京都や四国金毘羅様へも足を運び、10年かけて報告書として四集に分けて発行しました。私たちの歩きというのは流れに従い、そのつどチャンスに恵まれて出来てきました。面白いことは原動力になり、必ず助けてくれる人に会おうんです。

★ボランティアとは思っていない

濱本万里子さん (2007.9 NO.56)

南街二丁目地域の一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯を対象に“見守り・声かけ活動”を行う他、障害者のボランティア活動も行う。南街・中央地区の活動の一環として、毎月10日と20日に協和三自治会集会所で“ふれあいサロン”を開き、手芸やお茶会を楽しんでいます。日常は高齢者宅の庭先や玄関で“声かけ”をし、買い物ついでに洗濯物や電気の灯りなどを確認して様子を伺う程度の“見守り”をしています。最近個人情報保護法により高齢者の情報が得にくくなっています。高齢者が地域で孤立しないよう、どのような活動をするかが今後の課題です。みんなが安心して暮らせる街、支えあう街、共に生きる街になってほしいと思います。



★昭和から平成へ ふるさとの絆を

中村圓平さん (2011.5 NO.67)

多くの方から「圓平さん」と慕われている地域の重鎮。若い頃は山口村の青年団に所属。昭和17年に日立航空機に就職、20年の工場爆撃では自宅にいて命拾いをする。37年から定年まで水道局に勤める。29年から南街の自治会役員になり、防犯協会、水道組合の委員を務める。公民館では盆友会に所属、青少対にも所属し子ども達との関りも始まった。公民館の「お年寄りに教わろう」という講座で水鉄砲、コマなどの昔遊びを教えるなど子ども達と遊ぶのがとても楽しい。今の子ども達は兄弟が少ないからかもしれないが、小さな子の面倒をみることを知らない。私は子どもの面倒をみるのは好きで、二小の放課後子ども教室のボランティアもやっている。東日本大震災を考えると地域の繋がりがどんなに大事な事か、地域の連携を真剣に考えていかなければと思います。

圓平さんは平成28年6月逝去されました。心よりご冥福を申し上げます。

子育て子ども編

★スピード感が魅力 ★決断と努力の行先 アイスホッケー国体選手の夢の続き

三浦優希さん(2013.5 NO.73)(2017.9 NO.86)

長野五輪に出場経験のあるお父様の影響で5歳からアイスホッケーを始め、東大和ジュニアアイスホッケークラブに在籍。早稲田実業高等学校在学中に「少年の部」代表に選ばれ国体出場を果たします。将来はチェコでプレイし、日本でアイスホッケーを普及させるのが夢でしたが、早実在学二年生の秋、大きな転機が訪れ単身チェコへ。その後アイスホッケー最高峰NHLの選手を多く輩出しているジュニアチームからオファーを受け、アメリカでの挑戦が始まりました。いかなる時もおごることなく、多くのサポートにより海外でプレイ出来ていることを忘れず、しっかり前を見て目標に向かうことが恩返しになる。自分の決断を信じ、努力し続けることが大切だと、若干21歳の青年からの強いメッセージです。



★「米と茶碗」というライブハウス兼

音楽教室を立ち上げるのが夢

市川裕加さん (2011.1 NO.66)



ピアノ弾きうたいユニット「米と茶碗」で活動。国立音大リトミック科を卒業し、色々な場所でリトミックの音楽教室とピアノ講師をしています。4歳位から始めたピアノはとても楽しかった。続けることは自信にもなりました。地域では長寿会や放課後子ども教室で演奏したり、ライブハウスでは単独ライブも実現しました。地元で貢献できたらいいですね。昼間はリトミックができて、夜はライブハウスになるところがあると良いです。

★より多くのママを笑顔に♡

佐野さん 菅谷さん 齋藤さん 苺部さん

(2018.5 NO.88)



公民館のまちおこし講座の受講者達が子育て支援の一環として「ほっぺ@ひがしやまと」を運営。子育て中のお母さんや子ども達の居場所を作りたいという思いから、市内ファーマーズセンターで月一回リフレッシュカフェを開催しています。子ども達はシニアボランティアの方々に見守られ自由に遊び、その間お母さん達は東の間のティータイムを過ごしてもらいます。地域の繋がりが少なく、一緒に子育てをすることが難しい今だからこそ、長続き出来るコミュニティをしっかり行いたいと考えています。

★おやじの背中を見せる！

金井康哲さん (2017.5 NO.85)



東大和二中おやじの会「2中父(にちゅうぶ)」会長。PTA会長時に学校から「おやじの会」立ち上げの声かけがあり、現在は会員数も23人になりました。「和気あいあいと楽しく一緒に行く」ことを目的に、子ども達と学校のトイレや教室のペンキ塗りをしました。体育大会でおやじ対子どもで対決を試してみたい。そして「お父さんには勝てないよ！」と思わせたいです。安全を見守りながら地域の祭りや餅つきにも「2中父」として参加することにより、多くの子どもと顔見知りになりました。

★地元はほのぼのしていい

岡田 優さん、石野菜里さん

(2007.1 NO.54)



成人式の実行委員を務める。

二部構成の成人式のイベント部分の企画構成を行っており、現役の大学生である傍ら10月からほぼ毎週活動している多忙さですが、他校の実行委員会と親睦を深められるメリットも。選挙権を得て街に望むことは、「地元は家族で行けるスーパーがあれば十分」「人の流れが増えて治安が悪くなるより今のままがいい」という意外に素朴な意見。

「今時の二十歳のお嬢さん」は明るく元気で実に真面目でした。

第16回新春コンサートを開催しました♪

平成31年1月20日(日)午前10時からの開会式後にこぶしハーモニカクラブ、やさしいハーモニカ・あじさい、ピアノ連弾音、春風とウクレレスターズ、アイリッシュハーブ デュエット、グルーヴィ、サンダリーゾ、原 輝子、フィリップ Plus、有機的演奏単位グラ・ディーヴォ、ピバ・ケーナ、さわやかオカリナグループ、ラヴィアンローズ・ポレポレしげこ、お菓子な楽器隊の16のグループ及び個人が日頃の活動の成果を発表し、来場した皆さんと音楽を楽しみました。

新春のうらかな日差しの中、最後は閉会式で、出演グループと来場したお客さんで全員合唱をし、南街公民館の新たな一年のスタートとなりました。



倉島・高橋、パンフルート風のフローラ、弦楽研究会ドリー



第36回南街公民館まつり ～心と心をつなぐ～の報告

平成31年3月2日(土)、3日(日)の2日間で南街公民まつりを開催しました。

年明け以来、巷では「平成最後の〇〇」と盛んに言われていますが、南街公民館まつりも今回で平成最後の開催となりました。

【参加グループ】展示12グループ、発表14グループ、その他(体験)1グループ

【他館交流事業】ミュージックサークル・ステップアップ! (中央公民館)

【地域交流イベント】東大和市立第二小学校和太鼓クラブ(3/2)

東大和市立第二中学校吹奏楽部(3/3)

【特別イベント】ウクレレサークル・オクサマーズ(ウクレレと歌)

【他館からの展示】福島こども保養プロジェクト東大和、南街・立野・中央9条の会

【その他催し物】ヨーロッパの鉄道模型の展示・操作体験(個人協力)

【模擬店運営/福祉作業所臨時出店】5店

【花屋の出店】南街地域のお花屋さん2店舗

【延参加者数】1,091人(2日548人、3日543人)



☆ ハロー公民館編集委員・配布ボランティア大募集! ☆

ハロー公民館は、市民の編集員と公民館が共同で取材、執筆、編集を行っています。

配布も公民館利用者や地域の皆さんと南街周辺地域に各戸配布しています。一緒に配ってくださるボランティアを募集しております。お申込は、南街公民館窓口まで!!

南街公民館からのお知らせ

南街公民館の令和元年の事業予定

事業名	内容	実施時期
グループ代表者研修会	南街公民館利用者連絡会との共催で館外研修（バス利用）をします。	6月下旬
利用者懇談会	公民館をよりよく利用していくことを目的に公民館と利用者相互の意見交換をします。	7月中旬
保育付講座	（仮称）ママの知りたいあれこれ	9月～12月
市民企画運営講座 街づくり懇談会	生涯学習や地域課題解決、安心・安全な街とは何かを考えることなど互いに学び合う講座を市民の皆さんと一緒に作り、実施します。	9月以降
ヒガシヤマト未来大学 （南街班）	ヒガシヤマトガーデンシティ空想！ 狭山丘陵、多摩湖、玉川上水など自然あふれるまちの緑を自らデザインしてみませんか？	初回 6/8(土) 9:30～13:00(予定) 7・10・12月
公民館&児童館 （なんがい児童館共催）	公民館を利用する大人と、児童館に来る子ども達の交流をします。	7月6日

各講座の詳細は、発行されるチラシ・ポスターをご覧ください。お気軽に事務室にお問合せください。

☆ 平成30年度後期に実施した講座の報告 ☆

学習講座

「野菜の味を引き出す重ね煮料理」 を作ってみよう！

講座では一つのお鍋に下から陰性の食材を重ねていき、上は陽性の食材になるように重ねていく重ね煮料理の料理法を学びました。メニューの一部を紹介します。

【野菜とオートミールのスープ、ポテトサラダ、炒り豆腐】



★陰性の食材…きのこ類・葉物・夏野菜・果物など

☆陽性の食材…肉・魚・根菜・冬野菜など

毎回メモを取りながら講師の説明を聞き、熱心に学習する参加者の様子が印象に残る講座となりました。

【編集後記】

新年号になり、初めての「ハロー公民館」は、総集編の2回目をお届けします。南街地域には、様々な活動をしている方がなんと多いことか、振り返ってみて強く感じました。そして、人脈の深さに感動しました。「令和」の時代、さらに、人と人との繋がりと出会いを大切にして行きたいと思いました。

（小林）

保育付講座講座②

「子どもは自ら成長する力を持っている」 ～家庭で出来るモンテッソーリ教育～

子どもが持っている、自己教育力を発揮させる為、大人はその時期に必要な環境を整えるというモンテッソーリ教育の基本知識と家庭で出来ることに落とし込んだ子育てに方について学びました。

2時間の講座終了後も、講師の深津先生への質問や、家庭実践してみたことの報告、それによる子ども・ご自身の変化などを話し合うなど、積極的な学びの姿勢を感じる講座となりました。

